



平成 29 年 2 月 21 日

各 位

会 社 名 日 本 金 銭 機 械 株 式 会 社
代 表 者 代 表 取 締 役 社 長 上 東 洋 次 郎
(コード番号：6418 東証第 1 部)
問 い 合 せ 先 取 締 役 上 席 執 行 役 員
経 営 企 画 本 部 長 高 垣 豪
電 話 (06) 6703-8400 (代表)

訴訟の経過に関するお知らせ

当社の米国子会社 JCM American Corporation（本社：米国ネバダ州、以下「JAC」）及びその子会社（当社の孫会社）である JCM Innovation Corporation（本社：米国ネバダ州、以下「JIC」。JAC と JIC を総称して以下「米国子会社」）は、米国デラウェア州上級裁判所において、American Capital, Ltd. 等に対する損害賠償請求訴訟を提起していましたが、現在裁判上の手続の一つであるディスカバリー（証拠開示手続）の手続が進行しており、今月下旬以降にデポジション（証言録取）の手続が実施される予定となりましたので、本件訴訟の経緯及び経過についてお知らせいたします。

1. 訴訟提起の経緯及びこれまでの経過

当社は、平成 26 年 8 月 1 日付「米国フューチャーロジック社への出資（連結子会社化）に関するお知らせ」及び平成 26 年 9 月 2 日付「米国フューチャーロジック社への出資（連結子会社化）完了に関するお知らせ」にて開示しましたとおり、米国子会社を通じて、FL Acquisition Holdings, Inc.（以下「売主」）より、売主の子会社 FutureLogic Group, Inc.（以下「フューチャーロジック社」）の全持分を取得いたしました。

全持分の取得後、当該取得に際して当社に提供されるべき情報が適切に提供されていないことが判明したため、米国子会社は、売主及び売主の株主代理人である American Capital, Ltd. を被告（総称して以下「被告」）として、1,500 万米ドル以上の損害賠償を求める本件訴訟を提起いたしました。

本件訴訟において、被告より訴訟取下げの申立てがなされましたが、当該申立ては、米国デラウェア州上級裁判所により平成 28 年 9 月 30 日付で棄却されております。

本日現在、裁判上の手続の一つであるディスカバリー（証拠開示手続き）の手続が進行しており、今月下旬以降にデポジション（証言録取）の手続が実施されることが予定されております。

2. 訴訟の相手方の概要

(1) 名 称	American Capital, Ltd.
(2) 所在地	米国カリフォルニア州ロサンゼルス

(注) 提訴時には FL Acquisition Holdings, Inc. も訴訟の相手方としておりましたが、本日現在 FL Acquisition Holdings, Inc. は存在しませんので記載していません。

3. 今後の見通し

当社は、引き続き被告に対し、本件訴訟手続を進めていく所存ですが、今後の訴訟の進捗及び訴訟結果の見通しは現時点では不明であります。本件訴訟に関し、開示すべき事項が発生いたしましたら、速やかにお知らせいたします。

なお、上記取引により取得した事業は、全持分取得後に当社が行った事業再構築等の効果により、順調に運営されております。

以 上